

地域振興・機体活用プロジェクト『空恋』 ソラシドエアと岐阜県海津市が包括的連携協定を締結 “鹿児島県霧島市・岐阜県海津市姉妹都市交流 50 周年アニバーサリー号”

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)は、2023年1月17日(火)、岐阜県海津市と地域社会発展に寄与することを目的とした包括的連携協定を締結しました。

岐阜県海津市は、ソラシドエアの地域振興・機体活用プロジェクト『空恋 ～空で街と恋をする～』の30番目のパートナーとして、2021年4月から約1年半の間、鹿児島県霧島市との共同プロジェクト機“鹿児島県霧島市・岐阜県海津市姉妹都市交流 50 周年アニバーサリー号(愛称:かいづっち・茶ノミコくん号)”を運航しました。

岐阜県海津市とソラシドエアは、空恋プロジェクトを通し、地域の魅力をご搭乗のお客様をはじめ、全国の皆さまへPRすると共に交流を深めてまいりました。

このたび“鹿児島県霧島市・岐阜県海津市姉妹都市交流 50 周年アニバーサリー号”が約1年半のフライトを終えたことを契機に、包括的連携協定を締結する運びとなりました。ソラシドエアと岐阜県海津市は、今後も一層連携を強め、観光や地域産業、地域文化の振興、地域貢献を目的として、エアラインと自治体が相互連携した様々な取り組みを行ってまいります。



海津市長
横川 真澄

ソラシドエア社長
高橋 宏輔

◆空恋プロジェクト: <https://www.solaseedair.jp/campaign/sorakoi/>

<岐阜県海津市のご紹介>

海津市は岐阜県の最南端にあり、岐阜市、三重県桑名市や愛知県名古屋市から30km圏内という東海三県の結節点に位置します。木曾三川の恵みを受けた豊かな田園地帯、養老山地の伏流水には絶滅危惧種のハリヨなど希少生物が生息する豊かな自然が広がります。また、輪中地帯でもあり、古くから治山治水など「水」と闘ってきた過去を伝える史跡油島千本松締切堤、さぼろ遊学館があります。

観光では、愛知・岐阜・三重にまたがる日本一広い国営木曾三川公園で、春には毎年30万球ものチューリップ達が出迎えるチューリップ祭が開催されるほか、津屋川堤防の彼岸花、「日本夜景遺産」「日本百名月」に認定された月見の森、薩摩義士を祀る治水神社や商売繁盛の千代保稲荷神社など歴史と伝統が息づくまちです。



<これまでの共同取組み内容>

1. 姉妹都市訪問団がプロジェクト機に搭乗し、鹿児島県霧島市を訪問 [2022年 5月]
2. 鹿児島市で開催された岐阜県・鹿児島県の姉妹県盟約 50 周年 PR イベントでプロジェクト機の PR バナーを設置 [2022年 8月]
3. ソラシドエア主催のイベント「ソラシドエア Presents グリーンスカイフェスタ」(二子玉川 / 東京都世田谷区)に、鹿児島県霧島市とともに出店 [2022年10月]



<機体ラッピング デザイン>

